

令和7年度 脳ドックのご案内

脳ドックを希望される人は、役場健康推進課(保健センター)へ電話(53-3298)で申し込みください。

○ 対 象：南関町に住所を有する40～74歳までの人
※過去4年間(令和3年5月～令和7年3月まで)町の脳ドックを受けた人は受診できません。

○ 定 員 先着100人 ※4月8日(火)から受付けます。(定員になり次第締め切り)

○ 時 期 5月から年間をとおして、月10人程度(火曜日と金曜日の予定)

○ 検診場所 荒尾市立有明医療センター(直接受診、送迎なし)

○ 負担金 40～74歳の国民健康保険の人：10,000円
40～74歳の国民健康保険以外の人：11,000円

○ 注 意 国民健康保険の人は、脳ドックに特定健診が含まれているため、町の特定健診は受診できません。

頭部MRI検査による脳の横断像

内 容

- ・診察 ・計測 ・血圧測定 ・尿検査
- ・血液検査等(脂質、血糖、腎機能、肝機能、貧血等)
- ・心電図 ・眼底、眼圧 ・頸部エコー(動脈硬化の進行具合を見る)
- ・頭部MRI検査(磁石の力で脳自体を輪切りにしてあらゆる方向から写しだす検査)
- ・頭部MRA検査(磁石の力で血管を写しだす検査)

※脳ドックは、脳梗塞等の疾患を早期に発見する目的で実施しており、認知症を早期に発見するものではありません。

「脳梗塞」とは…脳の血管が詰まることで、その先の脳細胞に血液が行かなくなり、脳細胞が死滅することで麻痺等の症状が出ます。



荒尾市立有明医療センターからお知らせです

お申し込みの脳ドックに+3,300円で早期認知症(MCIスクリーニング)の検査が受けられます。



下記の人へおすすめです。

- ◎最近物忘れが増えてきたと思われる人
- ◎糖尿病・高血圧・肥満症などの生活習慣病のおそれのある人
- ◎ご家族から最近様子がおかしいなどの指摘があった人

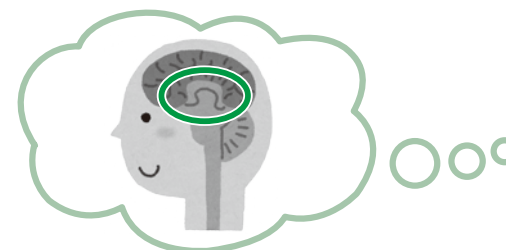
①

採血のときに血液中のたんぱく質の量を測定します。



②

MRIの検査のときに、海馬(かいば)という場所の萎縮度を調べます ※海馬とは記憶の機能をつかさどっている場所です。



③

診察のときに10～15分の認知機能テストを行います。



脳ドックのコースに ① ② ③ を追加するだけで、現在の認知状態がわかり、早期に治療に取り組むことができます。

※ 対象は50歳以上

※ 脳ドック申込時に希望をお知らせください。